

台風地震の被害者へ義援金
青少年をまもる会と文化祭実行委員会が、それぞれ開いた「子どもまつり」と「市民文化祭」で、台風23



「危ない運転はやめてね……」11月4日に市役所来庁者駐車場で開いた「交通安全と防犯の広場」で展示した白バイに乗る子ども

号と新潟中越地震で被害を受けられた方々への義援金を募り、「子どもまつり」で4万341円、「市民文化祭」で8万680円が集まりました。ありがとうございます。

市民まつり2004

4万8千人繰り出す

秋空の下 イベントを楽しむ
京田辺市民まつり2004(主催)同実行委員会が、11月3・6・7・8日の4日間、中央公民館や田辺中央体育館などで開かれました。
同まつりは、「この時期に行われる」「子どもまつり」や「社協チャリティーバザー」、「市民文化祭」、「絵画展」などの催しの総称。
4日間とも天候に恵まれたこともあり、4万8千人が繰り出し、参加者は秋晴れの下、それぞれのイベントを楽しみました。
会場周辺のみならず、ご参加されたみなさんにお礼と感謝を申し上げます。
京田辺市民まつり実行委員会

市は、差別のない明るいコミュニティの実現に向けて、今、自分は何をすべきかを学習し、人間性豊かな感性と確かな実践力を身につけようとする。人権を考える集いを開きます。

日時：12月12日(日)午後1時20分～3時
場所：中央公民館
内容：トーク&コンサート
講師：アルバ奏者の上之山幸代さんとオカリナ奏者の岡島正和さん
テーマ：「自分をゆっくり見つめてみよう」
南米のハーブ・アルパと土笛「オカリナ」の心いやされる美しい音色とともに、講師が海外や日本での体験を話します。保育や手話通訳・要約

筆記を希望する人は、11月30日(火)までに申し込んでください。
申込・問合せ先：人権啓発課(☎64-1333)

市内の金型メーカー
野球 日本選手権に初出場
市長へ報告

HUMAN RIGHTS 世界の共通語

21世紀は「人権の世紀」

来月12日に「考える集い」を開く

21世紀は「人権の世紀」といわれています。しかしながら、いまだに世界各地では地域紛争や人権侵害・難民問題が起こっていることも事実です。人権はいつか来る時でも尊重されるべきであり、「人権・HUMAN RIGHTS(ヒューマン・ライツ)」は、世界共通語です。昭和23年12月10日に国際連合が「世界人権宣言」を採択し、12月10日を「人権デー」と決めました。わが国でも、毎年12月4日から10日までを「人権週間」と定めています。

子どもの人権
子どもの人権にかかわる問題全般について、子どもの人権専門委員(人権擁護委員)が、専用電話で相談に応じます。
いじめ・体罰・虐待・

不登校など、誰にも言えずに悩んでいませんか。ひとりで悩まず、電話してください。
子どもさん本人からの相談もお待ちしています。



市人口

平成16年11月1日現在	()は前月との比較
男 29,088人(+145)	合計 59,292人(+274)
女 30,204人(+129)	
世帯数 22,095世帯(+149)	

総計審議会を公開
傍聴ができます
傍聴方法は、第4回審議会を開きます。同審議会は、傍聴できます。
日時：11月30日(火)午後2時から
場所：コミュニティホール(☎64-1330)

青年団は、「サンタが街にやってくる」を行います。クリスマス・イブの夜に青年団員がサンタクロースに仮装し、あらかじめ保護者から預かったプレゼントを子どもたちに届けます。

日時 12月24日(金)午後6時30分

対象 就学前の子どもがいる市内の家庭

費用 (1人) 300円

定員 50組(応募多数の場合は抽選します)

申込方法 往復はがきの往信用に



敬老会ではみなさんの若々しい笑顔があふれていました(10月16日、田辺中央体育館)

ポケットカメラ

イベントでのみなさんの笑顔を紹介

保育のついでに田辺中央体育館とその周辺で10月23日に開かれ、さわやかな秋晴れのち、親子連れなど約1600人が参加。子どもが遊んだり、おもちゃ作りを楽しんだり、ソニーミュージックのブースに乗りこみ、ナーや風船のプレゼント



敬老会ではみなさんの若々しい笑顔があふれていました(10月16日、田辺中央体育館)

マシクも澤を敬老会で楽しむ

10月16日に田辺中央体育館で市内の70歳以上の人を対象に敬老会が開かれ、約800人が集いました。

式典で、米寿・喜寿のお祝いに府などから記念品が贈られ、その後はお待ちかねの演奏会。新谷のぼるさんの「ミ

写真は募集します

学研都市線の列車・沿線のまちの風景

本市が加盟する片町線複線化促進期成同盟会は、「学研都市線で行こう！フォトコンテスト2004」の作品を募集します。

募集作品 = 学研都市線を走る列車や同線沿線のまちの「四季を通じた風景」など、同線に関する作品

応募方法 = 政策推進課や市内の公共施設に備え付けの応募用紙に必要事項を書いて、現像した作品と一緒に送付してください。デジタルデータでの応募も受け付けます。作品の規格などは、同用紙または「学研都市線で行こう！ホームページ」(http://web.kyoto-inet.or.jp/org/gakensen/)をご覧ください。

しめきり = 12月27日(月)必着

入賞者には、沿線自治体の地元特産物を贈呈します。

応募・問合せ先 = 片町線複線化促進期成同盟会事務局(政策推進課内、〒610-0393京田辺市田辺80、☎64-1310、電子メールアドレスgakensen@mbox.kyoto-inet.or.jp)

防災備品や机を購入

平成16年度「ミニミニ」助成事業を利用して、区などは備品を購入しました。この事業は、(助)自治体やセンターが地域の自主防災組織育成や「ミニミニ」活動の健全な発展を図るための助成を行うとともに、宝くじの普及広報を目的としているもので、みなさんが購入した宝くじの収益金が財源となっています。

【飯岡区自主防災会】 材倉庫に整備しました。飯岡区自主防災会は、これは、地域の災害から守るため積極的に被害防止活動・軽減活動に利用されています。

【山崎区】 山崎区は、今年3月に完成した山崎公民館に机や視覚機器などの備品を購入し整備しました。これは、地域の「ミニミニ」活動に利用されるものとして助成されました。

問合せ先 管財防災課 (☎64-1314)

一休ヶ丘自主防災会 万々に備え訓練行う



消防器による初期消火訓練に取り組み一休ヶ丘自治会のみなさん(10月17日、一休ヶ丘第3公園)

足元20年目を迎えた一休ヶ丘自主防災会(小川一三会長は10月17日、火災や地震など万々に備え、自治会員の防火意識を高めようと自治会あげの総合防災訓練を行いました。

開催日 11月19日(金)

時間・内容 午前11時15分から午後3時15分、午後4時から5時15分、午後6時から7時15分

場所 同志社大学京田辺キャンパス多目的ホール

参加費 無料

となたでも参加できます。 講演会・映画上映と

日時 12月4日(土)午前10時、午後4時20分

場所 社会福祉センター

内容 人形劇・紙芝居・等尺八の音楽物語朗読など、アマチュア・プロ合わせて14作品

参加費 大人(19歳以上) 1千円、子ども(4~18歳) 800円、当日は、いずれも200円増しとなります。

申込・問合せ先 一休ヶ丘自主防災会(☎68-2214)

定期検査や清掃を

浄化槽正しく使用してですか

市は、生活環境に関する話題をシリーズでお知らせしています。9回目の今回は、「浄化槽の適正管理」です。

浄化槽には、尿のみを処理する「単独処理浄化槽」と、し尿と雑排水を処理する「単独処理浄化槽」と、し尿と雑排水の設置替えに努めなれ

ばなりません。浄化槽は微生物の働きを利用して汚水を処理する装置なので、微生物が活動しやすい環境を保つ必要があります。

【使い方の主な注意】 トイレにトイレペーパー以外の異物(たばこの吸い殻や紙おむつなど)は絶対に流さないようにしましょう。トイレの清掃は水やぬるま湯で行い、塩酸など微生物に影響する薬剤を使わないようにしましょう。

【管理方法】 浄化槽が正常に動くように、浄化槽保守点検業者と契約を結び、機器類の点検や調整などを定期的に行いましょう。浄化槽を使用しているご家庭には、浄化槽の電源は切らないでください。浄化槽のマンホールの上や周囲に物を置かないようにしましょう。

浄化槽の機能は切らないうえ、浄化槽清掃業者に依頼し、年1回(全戸つき型浄化槽は年2回)以上清掃しましょう。

浄化槽法で義務付けられている設置後の検査や定期検査を受検しましょう。指定検査機関による水質検査を年1回受けなくてはなりません。

問合せ先 生活環境課 (☎64-1306)

河合純一さん招き講演会と映画上映

同志社大学ノーマライゼーション委員会は、全言の教師でアネパトリニック金メダリストの河合純一さんを招き、講演会と映画上映を行います。

開催日 11月19日(金)

時間・内容 午前11時15分から午後3時15分、午後4時から5時15分、午後6時から7時15分

場所 同志社大学京田辺キャンパス多目的ホール

参加費 無料

となたでも参加できます。 講演会・映画上映と

日時 12月4日(土)午前10時、午後4時20分

場所 社会福祉センター

内容 人形劇・紙芝居・等尺八の音楽物語朗読など、アマチュア・プロ合わせて14作品

参加費 大人(19歳以上) 1千円、子ども(4~18歳) 800円、当日は、いずれも200円増しとなります。

申込・問合せ先 一休ヶ丘自主防災会(☎68-2214)

やましろのくにが人形劇や音楽物語

きょうと南部児童青少年演劇まつりやましろのくにが実行委員会は、「演劇まつりやましろのくに」(後援：府・市)を開きます。

日時 12月4日(土)午前10時、午後4時20分

場所 社会福祉センター

内容 人形劇・紙芝居・等尺八の音楽物語朗読など、アマチュア・プロ合わせて14作品

参加費 大人(19歳以上) 1千円、子ども(4~18歳) 800円、当日は、いずれも200円増しとなります。

申込・問合せ先 一休ヶ丘自主防災会(☎68-2214)